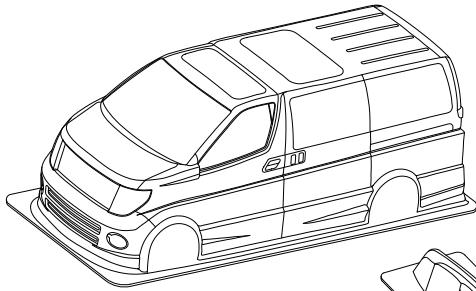
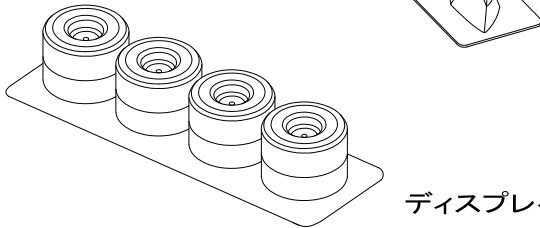


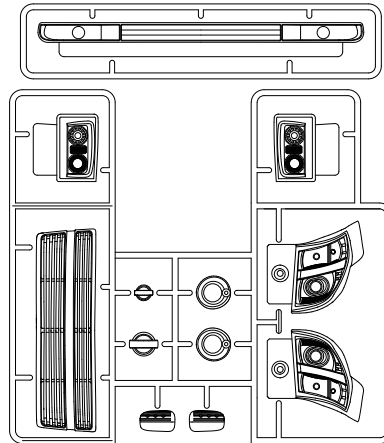
●セット内容



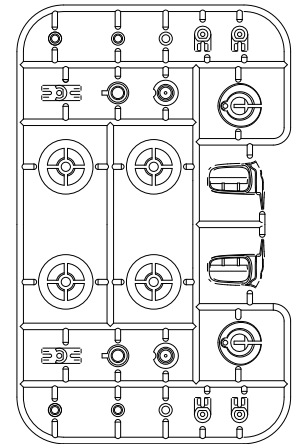
ポリカーボネイト製ボディ
リアウイング



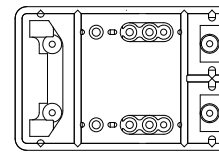
ディスプレイタイヤ...X4



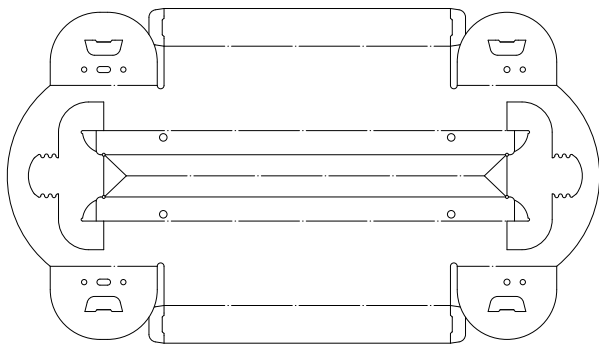
プラパーツ A



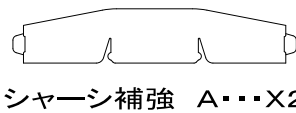
プラパーツ B



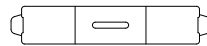
プラパーツ C



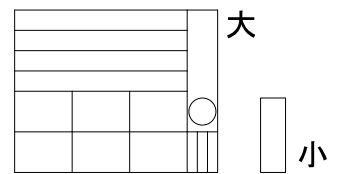
ディスプレイシャーシ



シャーシ補強 A...X2



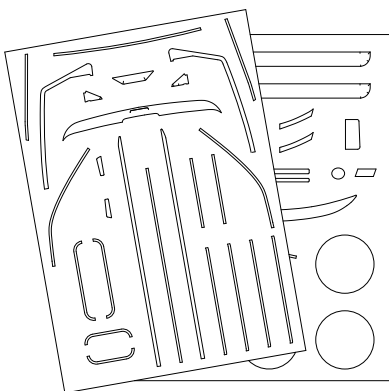
シャーシ補強 B...X2



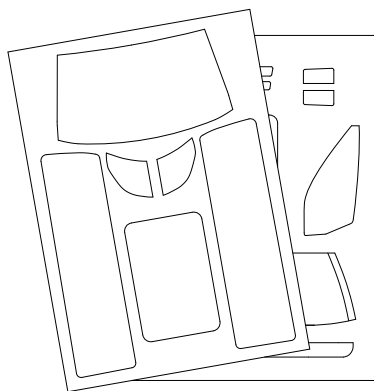
両面テープシート(2種)



面ファスナー(25 x 100)



デカール A4 x 2枚



マスキングシート x 2枚



M4 x 27 ナベビス...X4



M4 ワッシャー...X8



M4 ナット...X4



M3 x 30 ナベビス...X2



M2 x 20 特殊ビス...X2



ゴムワッシャー...X2



M3 x 7 タッピングビス...X4



M2.6 x 6 タッピングビス...X2



M2 x 6 タッピングビス...X8

【組立時のご注意】

- 幼児の近く等では組み立てを行わないで下さい。小さな部品を飲み込む等、非常に危険です。
- 組み立てる前に必ず本取扱説明書と照らし合わせ、セット内容物をお確かめ下さい。万一不良部品、不足部品などがあつた場合は、右記電話番号又はメールアドレスまでご連絡、お問い合わせ下さい。
- 組立を開始する前に本説明書を最後までお読み頂き、全体の流れをつかむと効率的な組立が出来ます。
- 組み立てる際は、様々な工具が必要になります。安全の為に必ず作業内容に合った工具を使用して下さい。又、カッターナイフ等を使用する際は危険を伴いますので、取扱には充分ご注意ください。
- 部品には様々な素材を使用しています。切削加工された金属パーツ等はエッジが鋭く、慎重な組立が必要となります。ケガをしないようにご注意ください。
- プラスティックパーツなどを切断する際は、切断した部品が飛ぶ危険があるので、周囲やご自身の目など、充分ご注意ください作業して下さい。
- 塗装は、周囲に火気の無いことを確認し、換気の良い場所で行って下さい。

【製造・販売元】

有限会社 Y'sBOX <http://www.ysbox.jp>

〒216-0006 神奈川県川崎市宮前区宮前平2-4-2

TEL : 044-888-1439 FAX : 044-888-9312

E-mail : minivan@ysbox.jp

営業時間 : 9:00~18:00 (お電話でのお問合せは15:00まで)

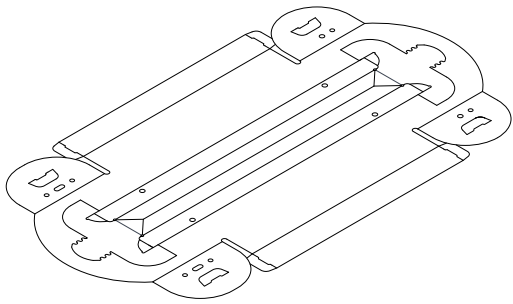
(祝祭日を除く月曜~金曜)

ミニバン専用ホームページ : <http://www.ysbox.jp/minivan/>

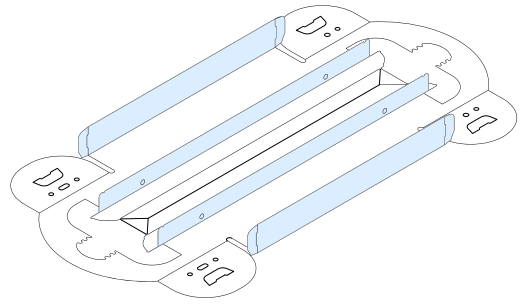
【原型制作】 Model Bord

【ディスプレイシャーシの組立】

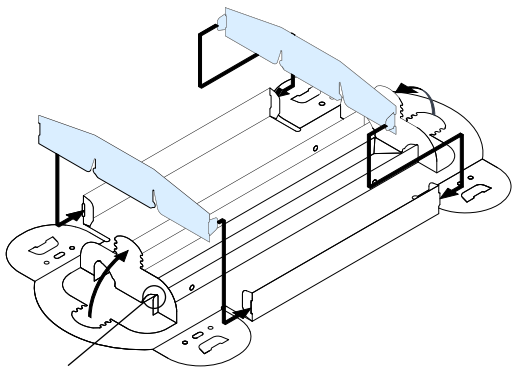
- 1 本シャーシは、全て谷折にて設計されております。
組立開始前に一度全ての折線を折り、折ぐせをつけておくと
組立が容易に行えます。



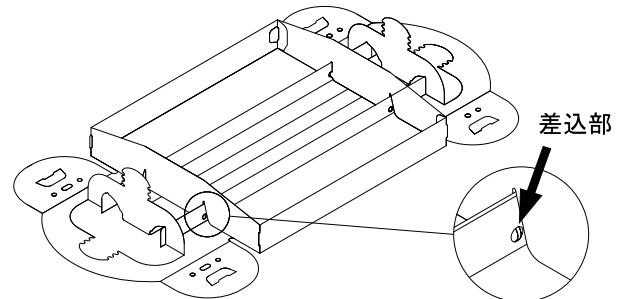
- 2 まず、中央2つの壁と外側2つに壁を90度起こします。
(下図グレー部分)



- 3 前後両サイドの壁を起こし、中央2個の壁をロックします。
次に、外側の壁と補強パーツAの両サイドのツメを90度折り
補強パーツA (グレー部) を外側壁に差し込みます。



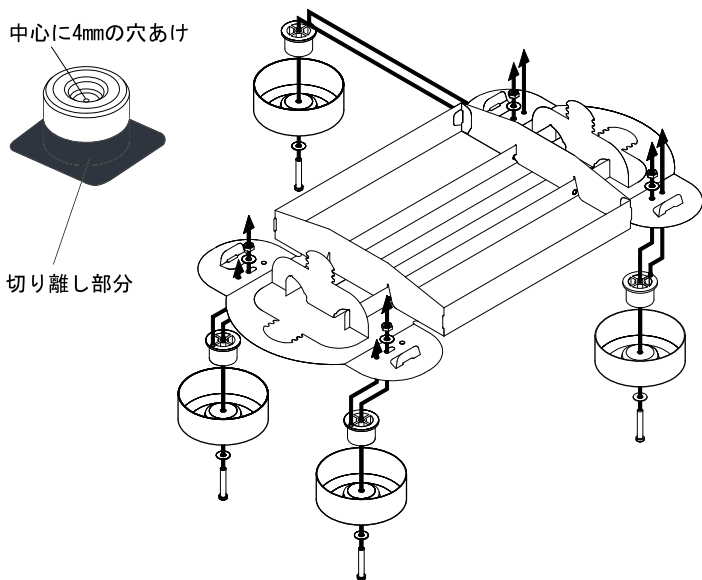
- 4 補強パーツAのスリット部分にある突起を、
中央壁にある穴に差し込み、固定します。



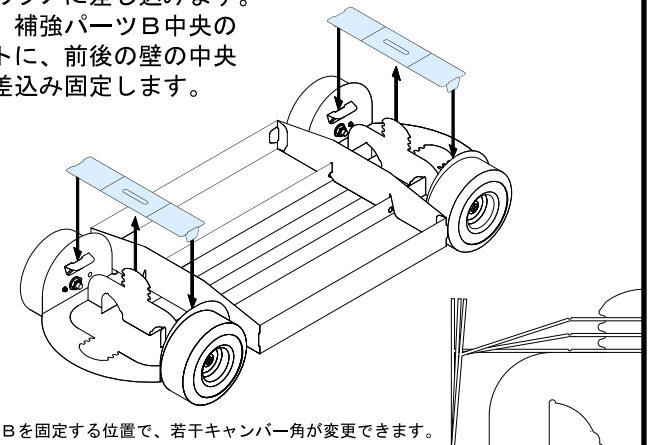
- 5 ディスプレイ用タイヤの装着です。まず、タイヤを切り離し
中心に4mmの穴をあけます。(4個全て)
タイヤ外側から、M4 x 27のナベビス → ワッシャー →
タイヤ → プラパーツB-5 → シャーシ → ワッシャー →
ナットの順で、シャーシに組み込み固定します。

中心に4mmの穴あけ

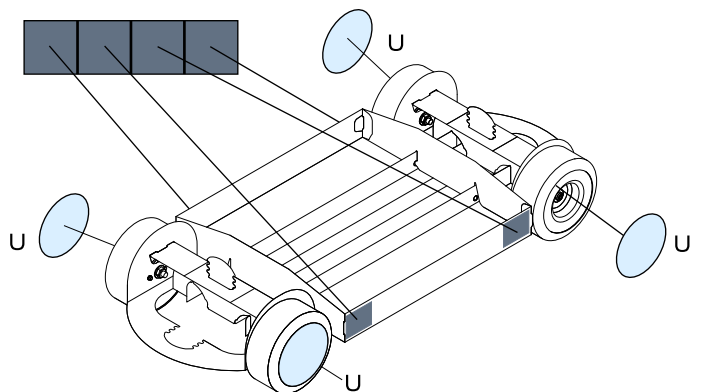
切り離し部分



- 6 タイヤ装着部を90度起こし、中央上部のツメも起こします。
補強パーツBの両サイドのツメも折り、下図のようにタイヤ
装着部のツメに差し込みます。
同時に、補強パーツB中央の
スリットに、前後の壁の中央
突起を差し込み固定します。



- 7 付属の面ファスナーの片側 (25 x 100) を4等分し、
シャーシ側面4箇所贴ります。(反対側は、ポディー側で使用)
貼り付け前に、貼り付け面の汚れや油分をよく取り除いて下さい。
最後に、デカールUをホイール面に貼り付け完成です。



※ディスプレイタイヤの代わりにRC用のホイールも
装着できます。その際は、
上記組立手順のタイヤ部分を
RC用に変えて、装着して下さい。
(YOKOMO社製は確認済みです。)

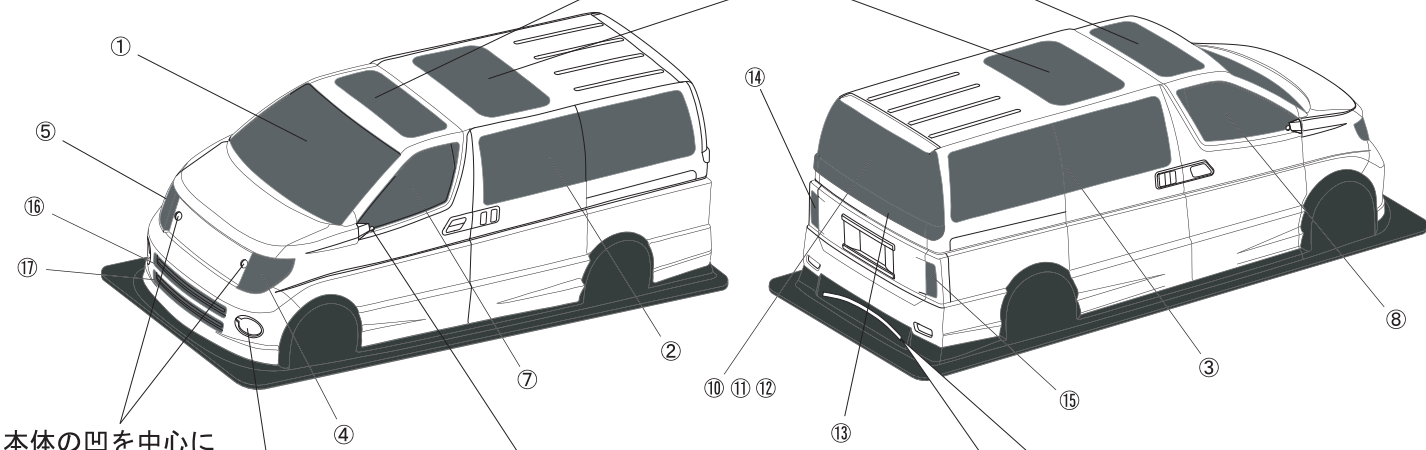
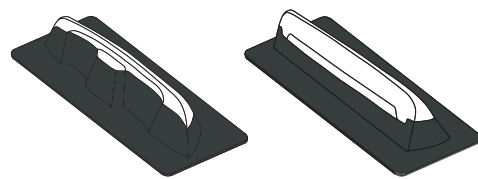
※車種によって、ホイールベースを
270mmと265mmに
変更できます。その際は
右図のように、プラパーツB-5
の突起部をそれぞれの
穴に合わせて組み立てて
下さい。
(本製品は270mmです)

270mm用 265mm用

【マスキングシール貼り位置、穴あけ位置、切り離し部分】

- ・切り離し部分
- ・マスキングシール

- ・グリル装着用と、サイドミラー装着用の穴あけが必要です。詳細は下記図をご参照下さい。
- ・RCボディーとしてご使用の場合は、ボディーマウント用の穴が必要になる場合があります。ご使用するマウント方法に合わせて、必要な穴をあけて下さい。
- ・マスキングを貼る前に、本体内側の汚れや油分を中性洗剤でよく洗いよく乾かせてから作業を開始してください。
- ・下記図の位置に、本体内側よりマスキングシールを貼って下さい。
- ・本マスキングシールは簡易的な物です。細部までしっかりとマスキングする場合は、市販のマスキングテープをご使用することを、お勧め致します。
- ・サイドミラー用のマスキングシールは、市販のマスキングテープをご使用下さい。
- ・本体表面とリアウィングには保護シートが付いていますので、塗装完了まで剥がさず作業を行って下さい。



本体の凹を中心に
6mmの穴を
2箇所あけます。

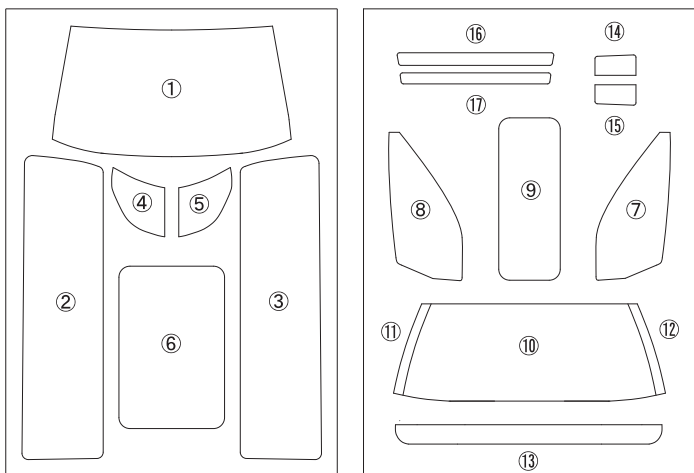
フォグランプの
穴をあけます。
詳細は下記を参照下さい。

3~3.5mmの穴を
左右にあけます。
詳細は下記を参照下さい。

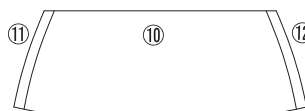
※フロントグリル用パーツ
切離し時にご注意下さい。

※マスキングシール番号（切り込み側より）

- ・上記全体図と照らし合わせて、本体内側より貼ってください。



※リアウィンドウのマスキングシール貼りでのご注意

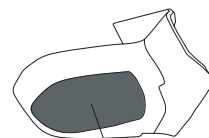


- ・リアウィンドウのマスキングは、⑪、⑫を貼ってから⑩を被せる様に貼ると、比較的容易に貼ることが出来ます。

（テールアップパー⑬は最後までマスクする為、リアウィンドウより先に貼ることをおすすめします。）

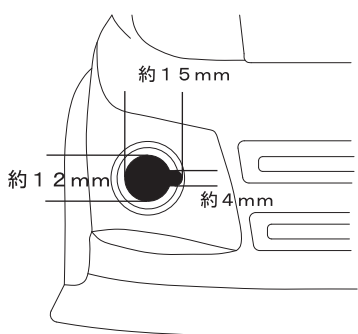
※サイドミラーのマスキング

- ・本セット内に、サイドミラー用のマスキングシールは付属していません。右図マスキング位置を市販のマスキングテープにてマスキングしてください。
- ・ミラー内側にもマスキングが必要です。表側マスク部分より大きめに、内側全体を覆うようにマスキングをし、ボディーと同色で表より塗装してください。



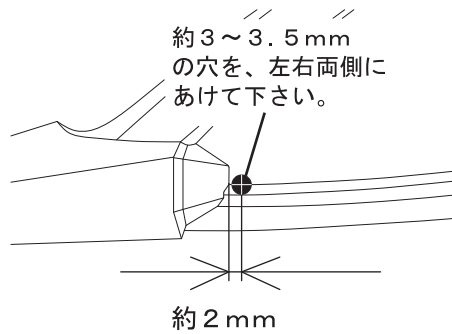
マスキング位置

※フォグランプケース装着用の穴あけ



- ・フォグランプケース用の穴は、左図の様に本体フォグランプ装着位置に、真正面から見た状態で穴を開けて下さい。（左右両側）その際、工具等での怪我の無い様充分注意して作業して下さい。
- ・小学生など低年齢層の方が作業する場合は、保護者の方と一緒に行ってください。

※サイドミラー装着用の穴あけ



- ・穴位置を正確に出す場合は、サイドミラーのブラパーツを本体装着位置に当て、本体裏側より取り付け穴位置をマジック等でかるく印をつけると、作業時に確認しやすくなります。
- ・工具の使用には充分ご注意ください。